



新型肺炎 米クルーズダイヤモンド客飛行機で帰国へ

新型肺炎

米クルーズ客帰国へ

きょうチャーター機で

【ワシントン共同】新型コロナウイルスの感染が広がるクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」から米帰国客を運ぶため米政府が手配したチャーター機とみられる客機が16日、羽田空港に着陸した。米帰国客は機内から乗降する船舶から自衛隊のバスで移動し、17日に羽田空港を出発、帰国の途に就く。

米メディアが「100」の感染中心地と噂する船内では感染拡大が止まらず、米帰国客を乗せたクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」が16日、羽田空港に着陸した。米帰国客は機内から乗降する船舶から自衛隊のバスで移動し、17日に羽田空港を出発、帰国の途に就く。

香港、カナダも退避準備

【香港、ニューヨーク共同】新型コロナウイルスの感染が広がるクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」が16日、羽田空港に着陸した。米帰国客は機内から乗降する船舶から自衛隊のバスで移動し、17日に羽田空港を出発、帰国の途に就く。

感染者情報道は提供を

居住地は、行動歴は電話相次ぐ

道が新型コロナウイルスの感染者情報について、居住地や行動歴などを明らかにしない方針を示している。道は、感染者の居住地や行動歴を明らかにしない方針を示している。道は、感染者の居住地や行動歴を明らかにしない方針を示している。

高齢者施設 強まる警戒感

札幌市豊平区のアイサービス「アトロ」では、利用者10数人の体温をチェックして、十数人の体温を上げてきた。この時、毎年インフルエンザ対策として職員の手洗いや消毒を入念に行っているが、今年はせきやくしゃみなどの症状が広がり、警戒感が強まっている。



職員に手を消毒してもらった利用者。17日、札幌のアイサービス「アトロ」の森。



正しい手の洗い方



せきエチケットの基本

イベント見学中止／人混み、会合も注意

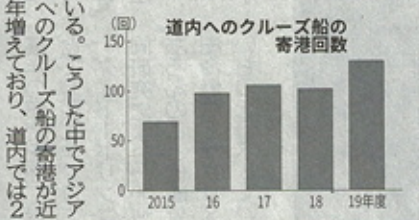
各都府県は、見学者の感染予防のため、イベントの見学中止や人混み、会合も注意を呼びかけている。札幌市では、イベントの見学中止や人混み、会合も注意を呼びかけている。

新型肺炎拡大

クルーズ船観光に逆風

道内寄港中止相次ぐ

新型コロナウイルスによる肺炎（COVID-19）拡大の影響で、国や道などが推進しているクルーズ船観光が逆風にさらされている。「ダイヤモンド・プリンセス」で集団感染が続く中、道内へのクルーズ船の寄港が中止になるケースが相次いでおり、誘致に取り組んでいる関係者は「早く終息してほしい」と祈るような思いである。



クルーズ船は1泊4方、近年は1泊1泊4泊の「カ」5万の「シ」が主流だったが、高まる不安感で広がって年増えている。道内では2019年度に130回の寄港があった。北海道運航局によると、20年度の道内へのクルーズ船の寄港予定回数は当初150回近くの見通しだったが、ダイヤモンド・プリンセスでの肺炎拡大に伴いキャンセルが相次ぎ、現在は140回を下回っている。終息が見通せない中、寄港中止が増える可能性がある。運輸局や開発局などでつくる「北海道クルーズ振興協議会」は米国のクルーズ船運航会社の役員らを招き、道内の港湾周辺を案内するなど誘致を進めてきた。運輸局は「北海道周遊ツアーが企画されるなど追い風が吹いていただけに残念な状況を見守るしかない」と指摘する。

Table with columns for organization name, phone number, and service hours.

厚労省ホームページ (https://www.mhlw.go.jp) で新型コロナウイルスに関するQ&Aなど詳細情報を発信し、道もホームページ (http://www.pref.hokkaido.lg.jp) で道民に情報を提供している。